

平成18年度第1回西区区民会議・議事録

I 日時・場所

日 時 平成18年5月13日（土） 10:00～11:30

場 所 西区役所2階 大会議室

II 出席者

（委員：15名 敬称略、50音順）

池谷勝則、大須賀晤、岡部安男、小峰武久、笹本カホル、関根明、関根英明、
土橋章次、中嶋泰彦、浪江好治、平野初夫、廣瀬彌生、松本譲二、宮内潔、横田明
（欠席：青木忠雄、今西誠一、江口三郎、永田悦男）

（事務局：11名）

上野区長、鈴木副区長、山岸区民生活部長、岩田健康福祉部長、
遠山コミュニティ課長、藤巻コミュニティ課長補佐、小池主幹、小林副主幹、
松田主査、市川主事、コンサルタント

III 次第

1. 開会

2. 事務局職員の紹介（人事異動）

3. 議事

※報告事項1（前回議事録の確認等）

※報告事項2（区民会議事務取扱要領の改正）

※報告事項3（区民会議市長報告会）

※説明事項1（環境・防犯部会の部会人事について）

※説明事項2（平成18年度まちづくり推進事業予算）

（1）平成17年度活動報告書について

（2）平成18年度活動計画について

（3）各部会の活動報告について

（4）その他

3. 閉会

IV 議事の概要

1. 第7回区民会議 確認事項等の概要

- ①平成18年度まちづくり推進事業予算が確認された。
- ②平成18年度の活動計画については、スケジュールの制限、マンパワーの限界などを踏まえ、提言や活動の絞り込みを視野に入れながら、各部会において具体的に検討することとなった。

議事に先立ち、事務局より以下のとおり説明があった。

■説明事項1 環境・防犯部会の部会人事について

- ・去る3月11日、石川二郎委員から、一身上の都合により区民会議委員を退任したいとの申し出があった。事務局としては慰留に努めたが、ご本人の意思は変わらず、同日付けで退任されたので報告する。
- ・石川委員の退任で総勢19名となったが、区民会議設置要綱の人数要件を満たしているものとして、年度途中での欠員補充を見送る。
- ・なお、環境防犯部会の人事については、部会員の総意により、副部会長の江口委員が部会長に、大須賀委員が副部会長に決定したので、あわせてご報告申し上げます。

■説明事項2 平成18年度まちづくり推進事業予算について

- ・今年度は、「まちづくり推進事業費」として9,910万円が予算計上されている。その内訳は、①まちづくり基本経費、②まちづくり事業経費、③区民満足度UP経費である。
- ・①まちづくり基本経費は、区民会議の運営とコミュニティ会議の支援のための経費であり、587万円となっている。
- ・②まちづくり事業経費は、区民の意識の醸成をはかり、まちづくりを推進するための経費であり、2,335万5千円となっている。
- ・③区民満足度UP経費は、生活関係予算として、道路、河川、下水道、交通安全施設の緊急修繕などに要する経費であり、6,987万5千円となっている。

議 長：ここままで、何か意見・質問はあるか。なければ次に移る。

一 同：(意見なし)

2. 議事

(1) 平成17年度活動報告書について

事務局より、以下のとおり説明があった。

・「西区区民会議平成17年度活動報告書」がまとまったのでお配りした。内容については昨年度中にご確認いただいたとおり、

I. 西区区民会議のあゆみ

II. 平成17年度の活動内容

III. まちづくりへの提言

IV. 活動の成果と課題

資料編

から構成し、これまでの活動に関する中間報告書的な内容となっている。

・また、表紙と、内容の一部をカラー印刷とし、区民会議だよりを掲載するなど、第1期とは体裁を変更している。作成部数は250部である。

議 長：平成17年度活動報告書について、何か意見・質問はあるか。

委 員：報告書作成部数は250部とのことだが、どのようにところに配布するのか。公民館など、公共施設で閲覧できるのか。(浪江)

事務局：委員の皆さんにお配りするほか、市・区の関係セクション、情報公開コーナー、報道関係者などに配布する。もちろん、区内の公共施設で閲覧できるようにする。さらに、一般の区民の皆さんにできるだけ見ていただくために、概要版を区ホームページに掲載する予定である。(松田)

委 員：自治会の会合に参加していると、区民会議で議論していることが、自治会に伝わっていないように感じられる。このため、各自治会の会長さんに報告書を配り、読んでいただいたらどうか。区民会議の認知度向上にもつながるだろう。(浪江)

事務局：確かに、ホームページ等による一般的な周知とは別に、そのような方法もあろうかと思う。新年度予算をもって増刷する方向で、検討したい。(上野)

議長：今年度は、区と地域住民の『対話集会』も開催される。区民の行政の意思疎通のためにも、非常に結構なことだと思っている。『対話集会』は、全部で何回計画しているか。

事務局：各地区年1回、合計4回を考えている。(上野)

議長：ほかに何か意見・質問はあるか。なければ次に移る。

(2) 平成18年度活動計画について

事務局より、以下のとおり説明があった。

- ・去る4月19日に、第2回検討会議が開催された。当日の主な議題は、平成18年度の事業日程等を整理し、調整にむけた方向性を確認することにあつた。
- ・お手元の資料は、各部会が提案した事業の日程を、事務局が表に整理したという趣旨の資料である。したがって、スケジュールは大体の目安である。今後部会において、事業の日程を早急につめていただく必要があろうかと思っている。
- ・また、複数事業の準備を同時並行で行うには、相当な労力を必要とすること、また、期間と委員数が限られていることを踏まえ、見直しも視野に入れながら、事業を具体化していく必要があるのではないかという意見も、検討会議からあがっている。
- ・このため、類似した目的と手段の事業を整理統合する、事業どうしの連携を図るなどしながら、円滑に事業を進められるよう、見直したらいかかがか。
- ・体的には、「菊花展」で展示した菊をそのまま「ふれあいまつり」の区民会議ブースにも出展する、ウォークラリーの行程等を工夫し、地域の歴史を学べる機会ともしていく、などが考えられないか。
- ・一方、これらアクション部会の事業のほか、基本部会では提言のとりまとめを行うことになる。このように平成18年度は相当な労力が必要とされるので、労力を軽減しながら、効率的、効果的に事業を実施する方向で、各部会で見直してはどうか。

議長：平成18年度の活動計画について、何か意見・質問はあるか。

副議長：公民館まつりと日程が重複している事業があるが、調整は可能か。(平野)

事務局：整理してお示した日程はあくまで「目安」であるので、各部会で検討されてはどうか。(松田)

(3) 各部会の活動報告について

各部会より、部会の活動経過について報告があった。

①基本部会

■都市基盤・交通部会

- ・昨年来いろいろと検討しているが、日ごろの問題意識を効果的な提言にまで高めるのは、なかなか大変だなという感想を持っている。
- ・市の担当セクションに質問を試みたが、回答をみると、どうも原則論だけでは良い提言にならないようである。
- ・このため、『目玉づくり』と『仕組みづくり』に大きく再整理した。具体的提言を盛り込みながら、今後整理していきたい。

■健康・福祉部会

- ・西区子育てマップの作成、健康セミナーの開催に焦点を絞り込み、検討を続けてきた。子育てマップの作成については、区福祉課と連携し、発案者である区民会議委員を座長とする編集会議を立ち上げた。
- ・編集会議では、現在、子育てマップの原案づくりに取り組んでいる。ご参考までに申し上げますと、A3版二つ折り、マットコート紙使用、カラー刷りとなる予定である。

■文化・コミュニティ部会

- ・西区のさんぽ道づくりについては、当部会が幹事部会となり、区民会議の全体提言とする方向で検討中である。
- ・このため、「ウォークラリー」コース案をスポーツ振興部会に提供すべく、検討を重ねているところである。

②アクション部会

■環境・防犯部会

- ・4月に入って早速部会を開催し、「西区六花選」「水と緑のワークショップ」につい

て再検討した。再検討の結果、必要とする労力と時間などの観点から、残念ながら、今年度の事業実施を見送るものとした。ただ、非常に面白いアイデアであると思うので、2つの事業案は『ストック』するものとし、次期以降の区民会議に引き継いでいきたい。

- ・見送った2つの事業に代わるものとして、「自然写真展」「菊花展」を企画している。今後、早急に詰めていきたいと考えている。

■スポーツ振興部会

- ・これまで2カ年、ウォークラリーとたこあげ大会を開催してきた。今年度もぜひ開催して欲しいという意見が多いので、今年も開催するものとして検討を進めている。
- ・また、今年度は、ウォークラリーとたこあげに加えて「健康セミナー」を開催したいと考えている。こちらについても、今後早急に詰めていきたい。

■歴史・文化部会

- ・年度末に、文化財写真展と歴史講演会を開催した。アンケートによれば、概ね好評だったようだ。
- ・文化財写真展と歴史講演会を今年度も開催したらどうか、という声もある。しかし、史跡巡りもやってみたいし、その声には応えられないかも知れない。いずれにしても、ガイドブックの作製が重点になろうかと思うので、今後煮詰めていきたい。

③広報部会

- ・「西区区民会議だより第9号」を、6月1日付けで発行する予定である。
- ・9号の内容は、主として平成17年度の活動概要とした。また、より区民の皆さんに親しんでいただくため、9号より4色カラー刷りとし、デザインも一部変更した。
- ・今後は「西区区民会議だより第10号」の企画・編集に取り組んでいきたい。

以上について、次の意見・質問があった。

委員：歴史講演会のアンケート結果をみると、「どのような媒体をみてイベント開催を知ったのか」という問いに対し、「区民会議だより」がわずか9ポイントにとどまってい

る。このことから、まだまだ「区民会議だより」は一般区民の方に読まれていないと思われるので、もっと読んで頂けるような工夫をしていきたい。(笹本)

委員：カラー刷りとしデザインを変更するなど、目につきやすくするための努力をしている。(関根英明)

議長：個人的には、良くできているし内容も見やすく、わかりやすいと思うが。何か他の理由があるのかも知れない。

委員：市報と併配なので、一般区民の方は「市報の一部」として読んでしまい、「区民会議だより」であることが分かりにくいのかも知れない。これは、ある程度仕方がないことではないか。(浪江)

事務局：「市報の一部」と思われようとも、読んでいただけているなら、目的は果たしているので、よろしいかと思う。(上野)

(4) その他

事務局より、以下のとおり呼びかけと報告等があった。

■部会日程の決定について

■平成18年度西区区政方針の制定について

■さいたま市都市局の広報誌『korekara』について

■その他

- ・委員より、区役所周辺地域の緑化を推進するべきとの意見があった。
- ・上記につき事務局は、区画整理事業実施中であることから、現在は、大型の樹木の植樹等が不可能であること、しかし事業完了後は、緑の拠点になると思われることを回答した。

※次回開催予定

平成18年度第2回区民会議は、平成18年7月7日(金)15:00より、西区役所にて開催する。

以上